

科目名	アメリカ文化論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			国際観光学科	□ 必修 ■ 選択	
			学科	□ 必修 □ 選択	
英文表記	North American Culture	開講年次	□ 1年 ■ 2年 □ 3年 □ 4年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	でふあるこ・りーああん	実務家教員担当科目		修得単位	2 単位
担当者名	DEFALCO Leah-Anne	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	多様な人々が暮らす北米の歴史と現状を理解しましょう！				
到達目標	この授業の単位を修得した場合、次のような知識・能力を修得できます。 1) 文化を定義し、生物学のおよび社会的アイデンティティの概念との歴史的関係を明確にする 2) アメリカ文化のさまざまなトピック（人種、階級、性別、セクシュアリティ）に精通していることを示し、これらのトピックについて話し合い、分析できるようになる。 3) 人間の文化の多様性と、経済的、社会政治的、宗教の相互関係を理解する				
授業概要	北アメリカには、世界中の様々な土地にルーツをもつ人々が暮らしています。「人種」や「民族」、文化の多様性や多文化性は北米社会の根幹をなし、そのような社会をどのようにひとつの国家として統合するかは、北米の歴史に一貫するテーマのひとつです。この授業では、北米の各国社会のそのような側面に光をあてて学びます。主にアメリカとカナダに集中しますが、メキシコについても少し学びます。 授業は映像資料も交えて進め、資料を読んだり、グループ・ディスカッションをしたりする時間も設けます。  <b>***授業で難しいテーマ（例えば、奴隷・ハラスメント・暴力等）の話題について議論し、映像を見ます。ご了承ください。***</b>				
授業計画					
第1回	概要説明、自己紹介				
第2回	先住民の歴史				
第3回	先住民の歴史 映像				
第4回	先住民の歴史 Canadian Residential School System				
第5回	アメリカ独立に至る道のり				
第6回	黒人奴隷制 映像				
第7回	カナダ独立に至る道のり				
第8回	アイルランドからの大量移民：ジャガイモ飢饉				
第9回	アイルランドからの大量移民：映像				
第10回	第1次世界大戦と大恐慌時代				
第11回	女性参政権				
第12回	アフリカ系アメリカ人公民権運動 1950s～1960s				
第13回	アフリカ系アメリカ人公民権運動 現在 Black Lives Matter				
第14回	ラティーノ/ラティーナ				
第15回	LGBTの社会運動				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	1. 授業前には教科書の該当箇所必ず目を通してください。分からない用語は調べてノートにまとめておいてください。(1.5時間程度) 2. 授業開始前に、前回講義内容の確認テスト、又は宿題のレポートを行います。前回講義の復習をしっかりと行ってください。(1.5時間程度)				

履修条件 受講のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>15分以遅れた学生：その遅刻が記録され、期末に遅刻が合計される。もし90分の合計になれば、1回欠席として数える。</li> <li>授業の最後の30分で到着ことは欠席として数える。</li> </ul>
テキスト	ハンドアウトを渡す
参考文献・資料	和英・英和辞典、ノート・鉛筆等
成績評価の方法	<p>【クイズ20%、提出物40%、議論の参加20%、試験20%】 上記評価項目を基にして総合的に判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができない。</li> <li>出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とする。</li> </ul>
オフィスアワー	火曜日午後
成績評価基準	授業中に無許可で退出した場合は欠席とする。 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	移民たちによって築かれた国の文化を対比することで、日本人として自分自身の心を見抜きます。